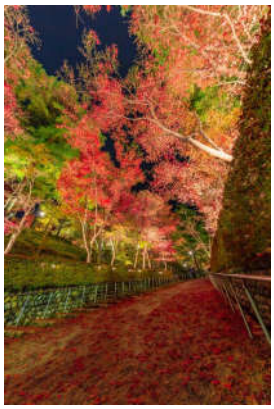
— 記者会見資料１ —
令和元（2019）年 10 月 2 日
商業観光課
TEL 21-2334

今年はライトアップされた幻想的な紅葉と柏崎の芸能を堪能
―10 月 26 日から松雲山荘紅葉ライトアップがスタート



越後三大紅葉ライトアップの一つ「松雲山荘紅葉ライトアップ」が、次のとおり開催されます。

今年は、「秋の芸能公演会」と銘打ち、光に照らされた幻想的な紅葉と静けさが広がる中で、柏崎地域に古くから伝わる民俗芸能の公演も実施します。

この催しは、「第 34 回国民文化祭にいがた 2019　第 19 回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会」の一環として開催します。

1　期間　令和元（2019）年 10 月 26 日（土曜日）～11 月 24 日（日曜日）

2　会場　松雲山荘内　野外特設ステージ（新潟県柏崎市緑町 3　赤坂山公園隣）

3　秋の芸能公演会開催日時

「綾子舞」
柏崎市綾子舞保存振興会

11 月 2 日（土曜日）
午後 4 時
旧黒姫村の女谷地区に 500 年前から伝わるもので、小歌踊、囃子舞、狂言の 3 種で構成されている。
昭和 51（1976）年 5 月に国の重要無形民俗文化財に指定

「物部（もののべ）神社の太夫（たゆう）舞」
二田物部神社神楽舞保存会

11 月 3 日（日曜日・祝日）
午後 4 時
出雲系神楽を中心に、舞楽や巫女舞、大和舞等の影響を受けた神楽で、現在は、毎年 4 月 9 日と 9 月 19 日の祭礼に上演されている。
昭和 44（1969）年 9 月に市の無形文化財に指定

「石井（いわい）神社の大和舞」
大和舞保存会

11 月 9 日（土曜日）
午後 4 時
文化 12（1815）年に石井神社の神職が舞楽を子弟に伝えたと記録されている。氏子や近隣などから賞賛され、当時の人々から「大和の舞」と呼ばれていた。
昭和 44（1969）年 9 月に市の無形文化財に指定

「おいな」
南鯖石おいな保存会

11 月 10 日（日曜日）
午後 4 時
南鯖石地区の田島集落にのみ残った「おいな」は、現在、南鯖石地区全体で保存会を結成し継承に努めている。音頭取りは傘を差し、ちょうちんを持つ。踊り念仏など盆踊り形成期の古様を色濃く残す。
昭和 48（1973）年 8 月に市の無形文化財に指定

4　ライトアップに合わせて博物館が夜間開館します

⑴　期　　間　11 月 1 日（金曜日）～3 日（日曜日・祝日）
⑵　開館時間　午前 9 時～午後 8 時
⑶　入 館 料　常設展示 300 円（中学生以下無料、団体割引あり）
※同時期開催中の企画展は入場無料